

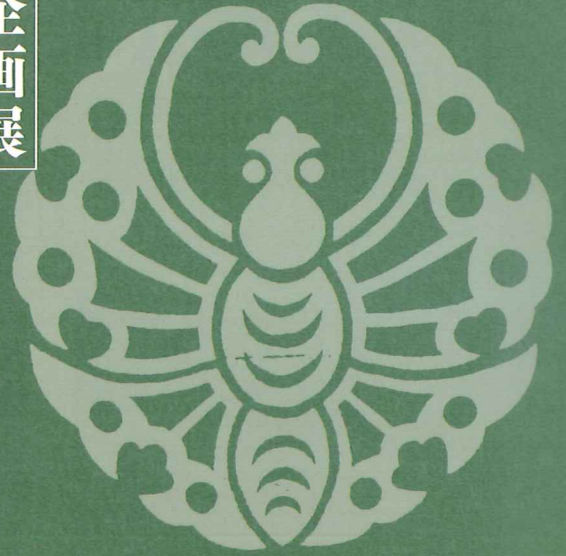
企画展

飛翔する蝶の紋

戦陣の備え



紅白染分泊蝶紋吹流 (部分)



輪蝶紋障幕 (部分)



旗「弓」



旗「馬」



黒塗堅羽調具足(鎧尾兜具足 伝池田光政所用)

平成23年8月27日(土) — 10月23日(日)

- 開館時間 9時 - 17時(入館受付は16時30分まで) 月曜日休館(祝日の場合は翌日休館)
- 入館料 一般500円 高校生300円 小中学生無料 友の会会員無料
障害者手帳提示の方・付添者・引率者 無料 団体(20名様以上)、シルバーカード提示の方 2割引
- 後援 岡山県郷土文化財団・NHK岡山放送局・RSK山陽放送・山陽新聞社
- ギャラリートーク 会期中の毎週土曜日14時から学芸員によるギャラリートークを行います。9月17日(土)はスペシャルギャラリートーク。

林原美術館

〒700-0823 岡山市北区丸の内2-7-15 TEL(086)223-1733
<http://www.hayashibara-museumofart.jp>

企画展

飛翔する蝶の紋

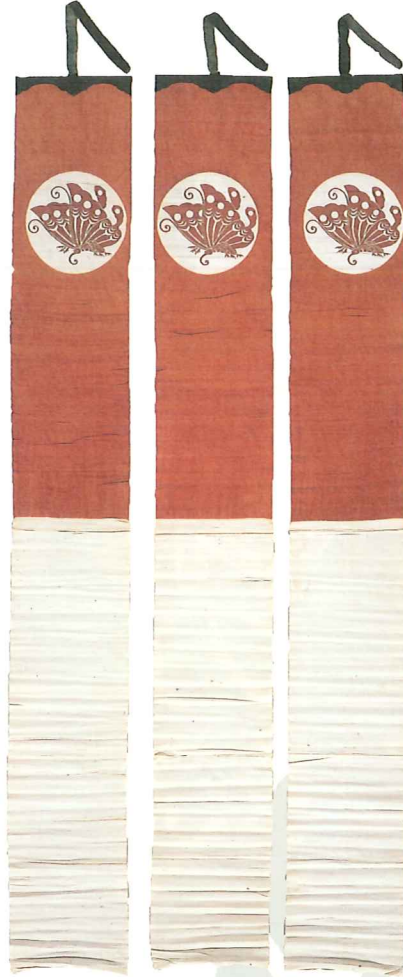
— 戦陣の備え —



泊蝶紋纏



黒漆唐冠形兜（池田光政所用）



紅白染分泊蝶紋吹流



泊蝶紋蒔絵鉄砲筒



輪蝶紋陣太鼓

本展覧会は、備前池田家伝来の戦陣の道具を中心にご覧頂きます。戦国時代、戦場では家紋をあらわした幡（はた）を立て、また幕を設けるなど、家の印となる道具を調べ、戦いに備えました。江戸時代の平和な時代を迎えてなおも武家においては、家格に応じて武具刀剣類を揃えることが求められまし

た。これらは表道具として調えられており、武家の誇りでもあります。本展では池田光政所用の甲冑や刀剣類をはじめとして、池田家の家紋の蝶をあらわした纏や陣幕など備前池田家に伝えられた武家の備えの一端をご覧いただきたく思います。

林原美術館

HAYASHIBARA MUSEUM OF ART

〒700-0823 岡山市北区丸の内2-7-15 TEL(086)223-1733 FAX(086)226-3089

<http://www.hayashibara-museumofart.jp>

* 車椅子対応の設備あります。

交通 / JR岡山駅から徒歩25分 / 路面電車〔東山行〕県庁前下車徒歩7分

岡電バス〔岡電高屋行〕県庁前下車徒歩3分

宇野バス〔瀬戸駅前・四御神行〕県庁前下車徒歩3分



次回予告

企画展

「戦国の雄 池田家」

平成23年10月30日(日)～12月25日(日)

池田光政を初代藩主とする岡山藩主池田家は、織田信長に仕えた池田恒興を実施的な祖とし、姫路城主だった池田輝政、監国として備前国を治めた利隆などの名将を輩出しました。戦国時代から江戸時代初期にかけて活躍し、池田家の礎を築いた武将にまつわる文書・武具・所用の品々を展示し、池田家の系譜を振り返ります。